

06 情報セキュリティ

情報倫理コース

氏名

* ネットワーク上の危険をふせぎ、（　　　　　　　　）を保つためにはいくつかの方法がある
* （　　　　　）認証：コンピュータの利用者が使用を許可された本人か確認する方法

⇒（　　　　　　　）と（　　　　　　　）の2つが必要

・良いパスワード管理のポイント

　**長い文字数**に設定する

こまめに変更する

（　　　　　）や（　　　　）を混ぜる

・悪いパスワード管理のポイント

　意味のある単語を使う

　（　　　　　　）から特定されやすいものにする

　パスワードを**メモした紙を貼る**

　アクセス時にパスワードが自動的に送信されるようにしている

・セキュリティマネジメントの３要素

　（　　　　）性：許可された人のみアクセスできる

　（　　　　）性：情報が安全な状態を保っている

　（　　　　）性：利用者が必要な時に、必要な情報を利用できる

・実践：ユーザ認証の最近の傾向を調べよう

⇒バイオメトリクス認証とは

⇒ワンタイムパスワードとは

* （　　　　　　）権の設定

⇒共有しているものを、許可された人だけが見ることができるようにすること

　アクセス権には種類があり、読み取りはできるが修正はできない、といったような権限を

　**ユーザごと**に設定できる

* （　　　　　　）対策

⇒外部から不正なアクセスをされないように、（　　　　　　　　）を欠かさない

* （　　　　　　　　　　）対策

⇒実践：コンピュータウィルスとは

　　・コンピュータウィルスの特性

　　　（　　　　　　）機能：自分自身のコピーを作って拡大する

　　　（　　　　　　）機能：条件に達するまで症状を出さない

　　　（　　　　　　）機能：プログラムの破壊や意図しない動作を引き起こす

　　・コンピュータウィルスの種類

　　　（　　　　　　　　）型：**プログラムファイルに感染**し、起動するたびに読み込まれる

　　　（　　　　　　　）：ネットワークで接続されている**コンピュータに侵入し、増殖**する

　　　（　　　　　　　　）：**無害なプログラムを装って侵入**し、起動すると被害を与える

　　・コンピュータウィルスの予防策

　　　（　　　　　　　　　　　）を使った、**常時監視**・定期的な**ウィルスチェック**が有効

　　　最新のバージョンを使用し、ウィルス（　　　　）ファイルのアップデートを欠かさない

　　　外部から受け取ったデータやメール添付で受け取ったデータには特に注意する

　　・もしもウィルスに感染したら…

　　①（　　　　　　　　）から切断する

　　②（　　　　）を切る

　　③（　　　　　　　　）から起動する

　　④（　　　　　　　　　　）を行う

　　⑤システム管理者や感染した可能性があるユーザに（　　　　）する

　　⑥（　　　　　　　　）を行う

　　⑦（　　　　　）へ報告する

* 情報セキュリティに関する法律

・（　　　　）：コンピュータ犯罪に関わる3つの法律がある

・（　　　　　　　　　　　）：不正アクセス行為を取り締まる法律

⇒他人のID、パスワードの漏えいなど、助長する行為も罰せられる